

施設名 **八王子市夢美術館**

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	人員配置 (受付4名(平日1ポスト、土日祝繁忙期2ポスト)・事務所勤務職員7名)	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した
	有資格者配置 (学芸員資格者5人)	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した	B		計画通りに配置した
	有資格者配置 (甲種防火・防災管理者1人、衛生推進者1人)	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者数を確保することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	甲種防火・防災管理者1人 衛生推進者資格者は7人配置した	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者数を確保することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	甲種防火・防災管理者1人 衛生推進者資格者は7人配置した	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者数を確保することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	甲種防火・防災管理者1人 衛生推進者資格者は6人配置した	A	衛生推進者について、計画を上回る人数を配置し、施設の安定した管理運営を行った。	甲種防火・防災管理者1人 衛生推進者資格者は6人配置した
	点検業務実施回数16回/年 (項目) ・フロン法簡易定期点検空調PAC・PAH各4回(計8回) ・ITV1回 ・空調PAC・PAH各1回(計2回) ・加湿機点検2回 ・空調自動制御1回 ・自動ドア2種各1回(計2回) ※項目に適正回数未満がある場合はC			点検業務実施回数3回 フロンPAC・PAH各1回 空調機PAC1回			点検業務実施回数8回 累計11回 加湿器1回、ITV1回、自動ドア2種各1回、フロンPAC・PAH各1回、自動制御1回 空調機PAH1回			点検業務実施回数7回 累計18回 加湿器1回、PAH1回、PAC1回、フロンPAH・PAC各1回、自動ドア2種各1回	A	当初計画回数を超える点検業務を行い、施設の安定した管理運営を行った。	点検業務実施回数20回/年 (項目) ・フロン法簡易定期点検空調PAC・PAH各4回(計8回) ・ITV1回 ・空調PAC・PAH各2回(計4回) ・加湿機点検2回 ・空調自動制御1回 ・自動ドア2種各2回(計4回)
	定期清掃実施回数13回/年 (項目) ・床2回 ・展示室・収蔵庫・窓・照明・害虫各1回(計5回) ・空調フィルターPAC・PAH各3回(計6回) ※項目に適正回数未満がある場合はC			定期清掃実施回数6回 空調機フィルターPAC・PAH2回(各1回) 害虫1回 照明1回 窓1回 床1回			定期清掃0回			定期清掃実施回数3回 累計9回 空調機フィルターPAH・PAC2回(各1回) 床1回	A	当初計画回数を超える清掃業務を行い、施設の安定した管理運営を行った。	定期清掃実施回数19回/年 (項目) ・床2回 ・展示室・収蔵庫・照明各1回、窓・害虫各2回(計7回) ・空調フィルターPAC・PAH各3回(計6回)
定性的	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料例:銀行口座】	B		協議のうえ適切に開設している	B		適切に開設している	B		適切に開設している	B		適切に開設している
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B		資金と経理内容は帳簿と会計データで明確に管理している	B		資金と経理内容は帳簿と会計データで明確に管理している	B		資金と経理内容は帳簿と会計データで明確に管理している	B		資金と経理内容は帳簿と会計データで明確に管理している
	利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか 【確認資料例:独立した会計帳簿・日報・月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	—	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館及び無料展示のため徴収実績なし	臨時休館及び無料公開のため徴収実績なし	B		7月23日より開催の展覧会から利用料金を徴収し、適正に処理した	B		適正に行っている	B		適正に行っている
	収支計画が適正であること	B		適正に執行している 市の決定による臨時休館に伴う事業の変更にあたっては収支を含め事業ごとに文書で決裁した	B		適正に執行している 新型コロナウイルスに伴う事業の変更にあたっては収支を含め事業ごとに文書で決裁した	B		適正に執行している	B		適正に執行している
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B		適切に行っている 感染症対策のため自宅待機交代での在宅勤務を実施した。	B		適切に行っている 感染症対策のため一部職員の在宅勤務を実施した。	B		適切に行っている	B		適切に行っている
		B		給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例:給与規程・賞金台帳】	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行っている
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B		事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B		健全である	B		健全である	B		健全である
	B		業務の一括委託が行われていないか 【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		業務の一括委託は行っていない	B		業務の一括委託は行っていない	B		業務の一括委託は行っていない	

施設名	八王子市夢美術館
-----	----------

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	開館日数251日	—	新型コロナウイルス感染症の影響により6月7日まで臨時休館	19日 (6月7日までは休館のため0日)	B		62日 累計81日	B		67日 累計129日 感染症対策として常設展を中止したため開館日数2日減	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価を実施しない。	年間206日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開館日数大幅減
	特別展の開催日数247日	—	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館及び感染拡大防止のため中止	0日 感染症拡大防止のため特別展は中止とした	B		51日	B		67日 累計118日	-		年間176日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催日数大幅減
	業務関連法令調査による法令一覧の更新(1回/年)	B		1回	/		実施済	/		実施済	B		
定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開館日数、開館時間は守られていたか【確認資料例: 条例、規則・日報、月報・事業報告書】	感染症拡大防止のための臨時休館を含め、条例・規則及び通知の通り実施した	B		条例・規則及び市の通知の通り実施した	B		条例・規則及び市と協議のうえ実施した	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要に応じ市と協議し休館の措置をとった。	条例・規則及び市と協議のうえ実施した
		B	減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合)【確認資料例: 減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	臨時休館及び無料公開のため該当なし	B		適正に処理した	B		適正に処理した	B	適正に処理した	
	文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料例: ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		ファイル基準表により適切に行っている	B		ファイル基準表により適切に行っている	B		ファイル基準表により適切に行っている	B	ファイル基準表により適切に行っている	
施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料例: 事業報告書・実地調査】	B		適切に行っている 保全計画の見直しを行い提出した	B		積極的に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に努め適切に行った	B		トイレ水栓、防犯カメラ等、経年劣化により修理、交換 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策実施	B	保全計画の遂行とともに見直しを行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に努めた	
	備品の管理が適切に行われているか【確認資料例: 備品台帳・実地調査】	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B	適切に行っている	
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策がとられているか	展覧会に関する講座・トークを15回開催	—	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館及び感染拡大防止のため中止	0回 臨時休館及び感染症対策のため実施を見合わせた	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から特別展の中止・変更を行ったことに伴う回数減	1回(9月19日、会場いちようホール第一展示室)	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止	0回 累計1回	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価を実施しない。	年1回実施 新型コロナウイルス感染症防止の観点より多くを見合わせた
	ホームページアクセス頁数810,000ページ(29年度実績445,203ページ、30年度実績1,071,679ページ、令和元年度実績897,881ページ)	/		100,324ページ 臨時休館に伴いアクセス数が減少したが収蔵品紹介等、内容の充実を図った	/		129,044ページ 累計229,368ページ	/		141,505ページ 累計370,873ページ	-		累計503,320ページ 長期休館により目標の62%にとどまった
	利用者満足度99.5%(28年度92.2%、29年度97.5%、30年度97.5%、令和元年度98.5%) ※計画: 28年度92.2%→29年度94%→30年度95.8%→令和元年度→97.6%→令和2年度99.5%	/		9~10月実施予定	/		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より現在実施を見合わせている	/		11月「近代西洋絵画名作展」より実施(2月末まで)	B		利用者満足度97.6% 大いに満足が70.5%と高い割合を示した
定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B		組織的な体制を設け適切に対応している	B		組織的な体制を設け適切に対応している	B		組織的な体制を設け適切に対応している	B	組織的な体制を設け適切に対応している	
	事業のPRIに努め幅広く周知されていること	B		臨時休館に伴いチラシ等の配布は行わず、HPで休館中の案内を行い、収蔵品紹介等、内容の充実を図った	B		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から近隣地域を重点に行った	B		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から近隣地域に比重を置き行った	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から近隣地域に比重を置き行った	

施設名 **八王子市夢美術館**

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
図設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が	定量的 利用料金収入11,450,000円/年	/	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館及び無料展示のため収入なし	臨時休館及び無料の展示(6/9~)のため0円	/	/	467,790円(9月30日現在累計)	/	/	2,373,700円(12月31日現在累計)	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価を実施しない。	3,826,450円 特別展の中止により大幅に下回った
	管理経費(人件費・修繕費を除く) 年度収支計画以下(73,966,000円)	/	/	18,020,119円	/	/	28,495,278円(9月30日現在試算累計)	/	/	44,770,307円(12月31日現在試算累計)	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから、展覧会開催経費に不利益が生じたため、今年度については評価を実施しない。	50,373,251円 特別展の中止により大幅に下回った
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的 利用者・事業参加者数38,700人(内訳) 展覧会入場者数37,000人、その他事業1,700人	/	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館のため、6月7日まで利用者・参加者なし	225人(内訳) 展覧会223人 その他2人	/	/	累計2,309人(内訳) 展覧会2,279人 その他30人	/	/	累計8,363人(内訳) 展覧会8,323人 その他40人	-		年間13,833人(内訳) 展覧会13,701人 その他132人
	定量的 特別展の開催回数6回	-	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館及び感染拡大防止のため中止	臨時休館により0回	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から当初計画と内容等を変更して開催	2回 ・夢美セレクション展 ・バラの物語展	B	1回 ・近代西洋絵画名作展 累計3回	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価を実施しない。	年間4回 「夢美セレクション展」「宮廷画家ルドゥーテとバラの物語」「近代西洋絵画名作展」「写真展みちのくの「仏像」	
	定量的 地域・機関との連携事業4件(はちおうじ美術館めぐり、画廊散歩、博物館実習、大学連携)	/	/	0件(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点よりはちおうじ美術館巡回中止)	/	/	0件(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より大学連携は縮小実施検討中)	B	1件 博物館実習	-	3件 博物館実習、大学連携、画廊散歩実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1件中止		
定性的	本市の文化芸術振興に向けた管理運営がされていること	A	「八王子市文化芸術振興条例」及び「八王子市文化芸術ビジョン」に基づき、本市の文化芸術振興に向けた管理・運営が行われている【ヒアリング等で確認】	新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた特別展を中止・延期したが、ホームページ上に特設サイトを設置し、自宅からでも楽しめるコンテンツを提供するなど、創意工夫を凝らして本市の文化芸術振興に寄与する取組みを行った。	A	新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた特別展を変更し、臨機応変に対応できるよう、収蔵品を活用した八王子出身の作家等による地域性の高い展示を行った。万全な感染症対策を講じることで、コロナ禍においても文化芸術に親しめる場として地域の文化芸術振興に寄与した。	7月23日より収蔵品を中心とした八王子ゆかりの画家、版画家の特別展を開催した。新型コロナウイルス感染症により当初予定した特別展は中止したが、収蔵品を積極的に活用し、感染症対策に留意しつつ、展示室全室での展覧会を行った。9月18日からは当初計画通りの特別展を実施。	A	万全な感染症対策を実施しつつ特別展を開催したほか、感染リスクを考慮した講演会会場の変更などを行い、コロナ禍においても文化芸術に親しめる場として地域の文化芸術振興に寄与した。	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた展覧会を中止するなど例年と異なる対応が求められる中、創意工夫を凝らすことで、文化芸術に親しむ機会を提供したことを評価する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展覧会の中止があったが、HPでの収蔵品紹介を行った。下半期の特別展は感染症対策を実施しつつ予定通り3本の特別展を開催した。展示室内でのトークイベントは通年で中止したが、別会場を設け人数制限のうえ、予約制の講演会を開催した。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われている【ヒアリング等で確認】	エコマークの事務機器の使用、裏紙利用など環境に配慮している	B	エコマークの事務機器の使用、裏紙利用など環境に配慮している	B	エコマークの事務機器の使用、裏紙利用など環境に配慮している	B	エコマークの事務機器の使用、裏紙利用など環境に配慮している	B	エコマークの事務機器の使用、裏紙利用など環境に配慮している	
	事業計画が適正であること	B	事業計画が適正に執行されているか【確認資料例：事業計画書(事業計画)・事業報告書】	適正に執行している市の決定による臨時休館に伴う事業の変更にあたっては事業ごとに文書で決裁した	B	適正に執行している市の決定による臨時休館に伴う事業の変更にあたっては事業ごとに文書で決裁した	B	適正に執行している新型コロナウイルスに伴う事業の変更にあたっては事業ごとに文書で決裁した	B	適正に執行している	B	適正に執行している	
個人情報保護管理及び危機管理が図られ	定量的 防災訓練4回	/	/	1回(ピュータワー合同訓練は感染症防止のため中止)	/	/	0回	/	/	0回	B	2回実施	
	定量的 AED業務従事者90%(新規・中途配属者、監視員除く)	B	/	90%	B	/	90%	A	100%	B	100%		
	定量的 情報セキュリティ研修1回	/	/	0回	/	/	0回	B	1回	B	年1回実施		

施設名	八王子市夢美術館
------------	-----------------

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行っている
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	B		賠償責任保険、レジャー保険、自動車保険に加入している	B		賠償責任保険、レジャー保険、自動車保険に加入している	B		賠償責任保険、レジャー保険、自動車保険に加入している	B		賠償責任保険、レジャー保険、自動車保険に加入している
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、博物館ガイドライン等に基づき迅速な対応を行うとともに、作品同士の間隔を空けた展示を行うなど工夫を凝らし、適正な運営を行った。	消防計画のほか、地震対応マニュアルを整備している感染症対策として博物館ガイドライン等に基づき対処した	A	博物館ガイドライン等に基づいた新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じるとともに、カードを用いた入場制限や受付の増設など工夫を凝らし、適正な運営を行った。	消防計画のほか、地震対応マニュアルを整備している感染症対策として博物館ガイドライン等に基づき対処した	A	博物館ガイドライン等に基づいた新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じるとともに、カードを用いた入場制限や受付の増設など工夫を凝らし、適正な運営を行った。	消防計画のほか、地震対応マニュアルを整備している感染症対策として博物館ガイドライン等に基づき対処した	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、展覧会の開催に当たり感染防止対策が求められる中、博物館ガイドライン等に基づき、適正な施設管理・運営に努めたことを評価する。	消防計画のほか、地震対応マニュアルを整備している感染症対策として博物館ガイドライン等に基づき対処した

期末総合評価	B
所管課コメント	<p>【1 施設の管理・運営を安定して行うことができるか】 有資格者について計画以上の配置を行うとともに、点検業務・定期清掃についても計画を上回る回数で実施し、安定した施設の管理・運営を行った。</p> <p>【2 施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか】 保全計画に基づく計画的な施設管理を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館期間を除き、特別展等の事業を着実に実施し、適正な施設の運営を行った。</p> <p>【3 施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか】 利用者満足度調査について、計画からわずかに下回ったものの、高い満足度を得ており、質の高いサービス提供がなされていた。</p> <p>【4 施設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が図られているか】 新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館により、展示事業の中止及び内容変更を行ったことから、今年度については評価を実施しない。</p> <p>【5 事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか】 本市の文化芸術振興に寄与する様々な事業を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努め、迅速かつ臨機応変に対応を行うことで適正な事業計画を執行した。</p> <p>【6 個人情報保護管理及び危機管理が図られているか】 職員に対し防災訓練や情報セキュリティ研修を行うとともに、独自の工夫を凝らした感染防止策を講じ、適正な施設の管理・運営を行った。</p> <p>【総括】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、臨時休館に伴う展示事業等の中止や感染防止策の実施などの対応が求められる中、独自の工夫を凝らし臨機応変に対応がなされ、文化芸術に親しむことができる機会を提供し、本市の文化芸術振興に寄与した。</p> <p>・計画以上の点検業務、定期清掃及び適切な人員配置に加え、保全計画に基づいた計画的な設備の修繕を行い、施設の安定した管理運営を行った。</p>